

第三者評価結果

事業所名：天才キッズクラブ陽だまりの家武蔵小杉園

A-1 保育内容

| A-1-(1) 全体的な計画の作成 | 第三者評価結果 |
|--|---------|
| <p>A-1-(1)-①</p> <p>【A1】 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画を作成している。</p> | b |
| <p><コメント></p> <p>全体的な計画は、児童憲章、児童の権利に関する条約、児童福祉法、保育所保育指針などの趣旨を捉えて、ベースを法人が作成しています。園では、こどもの発達、家庭状況、地域の実態を考慮して作成しています。園長は、全体的な計画の確認を保育に関わる職員と共におこなっていますが、今後の課題として、職員の意見を反映していくことを検討しています。</p> | |
| A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開 | 第三者評価結果 |
| <p>A-1-(2)-①</p> <p>【A2】 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。</p> | a |
| <p><コメント></p> <p>保育室は、パーテーションや玩具棚で仕切られた一つのフロアになっています。室内の温湿度管理は、適切な室温・湿度設定を掲示し、環境維持に取り組んでいます。玩具は、毎日消毒をおこない「消毒する玩具」の箱を設置し、未消毒の玩具を分かりやすくする工夫をおこなっています。室内レイアウトは、こどもの成長に合わせて都度、環境を変えており、子どもが安全に過ごせるように安全確認チェック用紙を活用して、遊びとくつろげる場所の環境整備に取り組んでいます。手洗い場やトイレは、清潔に保たれており、子どもが使いやすい作りです。</p> | |
| <p>A-1-(2)-②</p> <p>【A3】 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。</p> | b |
| <p><コメント></p> <p>保育者は、こどもの発達を記録して一人ひとりの成長を把握し、こどもを尊重した保育に努めています。こども自身の表現する気持ちが十分でない場合は、こどもが選択できるように働きかけ、気持ちに寄り添った保育を心がけています。また、声をかける際は、発達に合わせて理解しやすい言葉掛けをおこない、受容と共感を大切にしています。さらに、職員は、会議でこどもへの対応についてのテーマを設け、こどもの状況に応じた保育が実践できるように振り返りをおこない、保育の質の向上に向け取り組んでいます。</p> | |
| <p>A-1-(2)-③</p> <p>【A4】 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。</p> | a |
| <p><コメント></p> <p>保育者は、こどもが基本的な生活習慣を身につけるために、一人ひとりの発達に合わせて、身の周りのことができるように支援しています。また、こどもが自分であろうとする気持ちを大切に見守りながら、必要に応じて適切な援助を心がけています。また、保護者と連携して食事・排泄・睡眠など家庭の状況、生活リズムを把握し、支援方法の工夫に取り組んでいます。こどもへは、絵本などで視覚から分かりやすく基本的な生活習慣を身につける大切さについて伝えています。</p> | |
| <p>A-1-(2)-④</p> <p>【A5】 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。</p> | b |
| <p><コメント></p> <p>園では、こどもの主体的な活動につながる自由遊びの環境構成について、会議で話し合っています。保育者からは、こどもが玩具を選択して遊べる環境を整えるなどの意見がだされ、環境の構築に向けて取り組んでいます。園には、歌を楽しむミュージカルや英語などのカリキュラム活動があり、こどもの発達に合わせて楽しみながら活動できる環境を整えています。戸外活動では季節の草花や木の実、落ち場などに触れ、身近に自然を感じる活動を取り入れています。また、地域の消防署の見学をするなどの社会体験ができる機会を提供しています。</p> | |

| | |
|---|---|
| <p>A-1-(2)-⑤ 【A6】 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> | a |
| <p><コメント> 園では、0歳児が安心して過ごせるように努めています。また、こどもに寄り添った関わり方を職員間で共有し、応答的な関わりを大切に取り組んでいます。日中の活動は、こどもの成長に合わせて活動内容を分けており、意欲を引き出すための声掛けやこどもが興味を持つ玩具を用意するなどの配慮をおこなっています。また、保育者は、園のマニュアルに沿って感染症対策をおこない、健康で安全に過ごせる保育に努めています。</p> | |
| <p>A-1-(2)-⑥ 【A7】 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> | a |
| <p><コメント> 1・2歳児における保育では、自我の育ちを受け止め、こどもが自発的にやろうとする気持ちを尊重し、好きな遊びを選択する環境づくりに取り組んでいます。こどもと向き合う時は、保育者間で声を掛け合い、こどもの状況にあった適切な対応を心がけています。戸外活動に出かける際には、こどもへ分かりやすい言葉をかけて気持ちの切り替えを促しています。合同保育や隣接する姉妹園の行事などで異年齢のこどもと交流する機会を設けています。また、保護者と連絡帳や面談などで、こどもの状況を把握し一人ひとりに合った配慮ができるように連携を図っています。</p> | |
| <p>A-1-(2)-⑦ 【A8】 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> | c |
| <p><コメント> 該当なし</p> | |
| <p>A-1-(2)-⑧ 【A9】 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> | a |
| <p><コメント> 特別な配慮を必要とするこどもには、個別指導計画を作成し、状況に合わせた保育に取り組んでいます。保育者は、療育センターや家庭支援センターと連携する体制を整えており、特別な配慮を必要とするこどもへの対応や、働きかけ方、環境づくりに取り組んでいます。また、保護者とこどもの状況を共有し連携を図り、こどもが安心して生活できるように努めています。</p> | |
| <p>A-1-(2)-⑨ 【A10】 それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p> | a |
| <p><コメント> 園では、こどもの在園時間を考慮して、生活リズムが安定する環境づくりに取り組んでいます。保育者は、こどもの体調や様子に合わせて、身体を休める場所や、ひとり遊びが楽しめる環境を整えています。また、朝・夕は年齢が異なるこども同士の間わりがあるため、保育者は、こどもの状況に応じて、そばにいるなど安心して過ごせるように配慮をしています。保育者は、こどもの一日の様子や状況を把握するために、情報共有メモを活用して引継ぎをおこない連携を図っています。こども一人ひとりに合った保育環境を整えています。</p> | |
| <p>A-1-(2)-⑩ 【A11】 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。</p> | c |
| <p><コメント> 該当なし</p> | |

| A-1-(3) 健康管理 | 第三者評価結果 |
|---|---------|
| <p>【A12】 A-1-(3)-① 子どもの健康管理を適切に行っている。</p> | a |
| <p><コメント> こどもの健康に関するマニュアルにもとづいて、健康状態の把握に取り組んでいます。保育中のこどもの体調の変化・怪我などがあつた場合は、保護者にお迎え時に伝え、事後の確認をおこなっています。また、既往症や予防接種の状況は、職員同士で情報共有をしています。保護者へは、保健だよりで園の健康に関する取り組みやこどもの健康に関する情報を発信しています。保育者は、保育室の壁に各学年別の呼吸チェック時間や注意事項を明記した用紙を掲示し、乳幼児突然死症候群防止のために取り組んでいます。</p> | |
| <p>【A13】 A-1-(3)-② 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。</p> | a |
| <p><コメント> 健康診断は年に2回、歯科健診は年1回、嘱託医がおこなっています。結果は、アプリに記録し職員間で共有しています。保護者へは、連絡帳アプリで結果を伝え、嘱託医からの伝達がある場合は、個別に口頭で伝えています。保育者は、健康に関することをこどもに日常的に分かりやすく伝えて、保育に反映できるように取り組んでいます。</p> | |
| <p>【A14】 A-1-(3)-③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。</p> | a |
| <p><コメント> 園は「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」をもとに、医師の指示書に合わせて、こども一人ひとりの状況に応じた体制を整えています。園長・栄養士は、保護者と面談し配慮事項の確認をしています。アレルギー児への食事提供時には、除去食をクラス名・名前・アレルギー食材などを添付した蓋つきの専用容器に入れ職員間で確認をおこない、安全面に配慮しています。食事中は専用のテーブルを用意し、保育者がこどものそばについて誤食防止に努めています。また、保育者は内部研修でアレルギー疾患・慢性疾患などの知識を深め情報の周知・共有に取り組んでいます。</p> | |
| A-1-(4) 食事 | 第三者評価結果 |
| <p>【A15】 A-1-(4)-① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。</p> | b |
| <p><コメント> 園では、こどもが楽しい雰囲気の中で食べられるように、食事前に絵本や手遊び歌をおこなっています。また、身体の発達に合わせたテーブルや椅子、食器にも配慮をおこなっています。保育者は、こども一人ひとりの様子を観察し、食べたいという気持ちが持てる声掛けや援助を丁寧におこなえるように、統一した体制の見直しに取り組んでいます。保護者には、食事の様子をドキュメンテーションなどで配信し、家庭でもこどもが食に関する興味を持てるように、連携を図っています。</p> | |
| <p>【A16】 A-1-(4)-② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。</p> | a |
| <p><コメント> こどもの発育状況や咀嚼などを見て、一人ひとりに合う食事形態や量の調整をおこない、安心して食事ができるように取り組んでいます。こどもの喫食状況を保育者が把握し、残食の記録を取り、食材の大きさや硬さの調整などの配慮をおこなっています。献立には、旬の食材や行事食を取り入れ、季節感のある献立にしています。給食は、隣接する姉妹園での調理をしており、保冷バックに入れ、完全密封にして運んでいます。職員は衛生マニュアルにもとづき、食事用エプロン・三角巾の着用など適切におこなっています。</p> | |

A-2 子育て支援

| | |
|---|---------|
| A-2-(1) 家庭と緊密な連携 | 第三者評価結果 |
| 【A17】 A-2-(1)-① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。 | a |
| <コメント> 保育者は、こどもの生活の充実を図るため、保護者と連絡帳・送迎時・個別面談などでこどもの様子を丁寧に伝え情報交換に取り組んでいます。情報交換で得られた内容は、必要に応じて記録を取り、個別指導計画に活用しています。年度初めの親子遠足では、園の保育方針・保育内容などを説明し理解を得るように努めています。また、行事を通して、保護者とこどもの成長を共有する機会を設けています。 | |
| A-2-(2) 保護者等の支援 | 第三者評価結果 |
| 【A18】 A-2-(2)-① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。 | a |
| <コメント> 職員は、保護者とコミュニケーションを図り、信頼関係を築けるように、こどもの成長の共有や育児の悩み相談などに取り組んでいます。保護者から個別に相談がある場合、就労状況や個々の事情に合わせて面談をおこなうなどの体制を整えています。また、相談内容に応じて、保育者、看護師など専門性を活かしての対応や、より適切な支援ができるように区の家庭支援センターとも連携を図り助言が受けられる体制を整えています。相談内容は、必要に応じて記録を取り、職員間で共有を図るなど安心して子育てができるように支援をおこなっています。 | |
| 【A19】 A-2-(2)-② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。 | a |
| <コメント> 園では、入園前面談や個人面談で家庭での養育状況の把握に努めています。こどもの様子で変化が感じられた際は、担任から園長に報告し、状況に応じて、家庭支援センターと連携を図る体制を整えています。職員は、マニュアルを参考に虐待等権利侵害の防止に取り組み、法人で開催される研修を受けて理解を深めています。 | |

A-3 保育の質の向上

| | |
|--|---------|
| A-3-(1) 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価） | 第三者評価結果 |
| A-3-(1)-① 【A20】 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。 | b |
| <コメント> 保育者は、年2回の自己評価で保育実践の振り返りや保育目標を立て、年度初めに配布される「保育所における自己評価ガイドラインブック」をもとに、保育実践に向けた話し合いに取り組んでいます。今後は、さらなる保育の質の向上に向けて、園長による的確なアドバイスがおこなえる機会の検討をおこなっています。また、法人研修や外部研修で得た知識を職員間で共有し、保育内容の改善についての議論の場を増やすことを次年度の課題とし、園全体の保育の質の向上に向け取り組んでいます。 | |